



# 国土交通省 千曲川河川事務所

Chikumagawa River Office  
Chikuma Regional Development Bureau  
Ministry of Land  
Infrastructure, Transport and Tourism

【取り扱い】 本資料の発表をもって解禁

記者発表資料  
令和3年12月21日

国土交通省

## 令和3年度補正予算 千曲川河川事務所事業の概要について

信濃川水系（千曲川・信濃川中流）では、令和元年東日本台風（台風第19号）における甚大な被害を受け、流域内の関係者が連携して「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」を進めているところです。

引き続き、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」と合わせて、「信濃川水系河川整備計画」に基づく事業を実施していくことで、地域の「安全・安心」に向けた川づくりを推進してまいります。

### 1 信濃川水系緊急治水対策プロジェクト R3年度補正事業費：8,841百万円（工事諸費等を除く）

- ①信濃川流域全体での上下流バランスや氾濫域のリスク等を総合的に勘案し、千曲川本川の水位低下を目指して、河道掘削等を段階的に進めていきます。
- ②せき上がりの影響を受ける立ヶ花狭窄部上流～村山橋の有堤区間について、堤防強化対策を順次実施していきます。

### 2 令和3年8月豪雨災害復旧工事 R3年度当初・補正事業費：4,686百万円（工事諸費等を除く）

- 令和3年8月豪雨に伴い、被災した箇所<sup>箇所</sup>の災害復旧工事を実施します。

### 3 河川改修関係 R3年度補正事業費：199百万円（工事諸費等を除く）

- 浸水による排水機能停止をできるだけ防ぐ対策として、排水機場の耐水化を実施します。  
・千曲市 八幡地区<sup>やわた</sup> ・千曲市 若宮地区<sup>わかみや</sup>

### 4 河川維持修繕関係

- 千曲川及び犀川における河川管理施設の修繕等を行います。

### 5 河川環境整備関係 R3年度補正事業費：276百万円(工事諸費等を除く)

- かわまちづくり計画により賑わいある水辺空間を創出するため水辺整備を実施します。  
・長野市 長野地区<sup>ながの</sup> ・上田市 丸子地区<sup>まるこ</sup>

### 6 大町ダム等再編事業関係 R3年度補正事業費：211百万円（工事諸費等を除く）

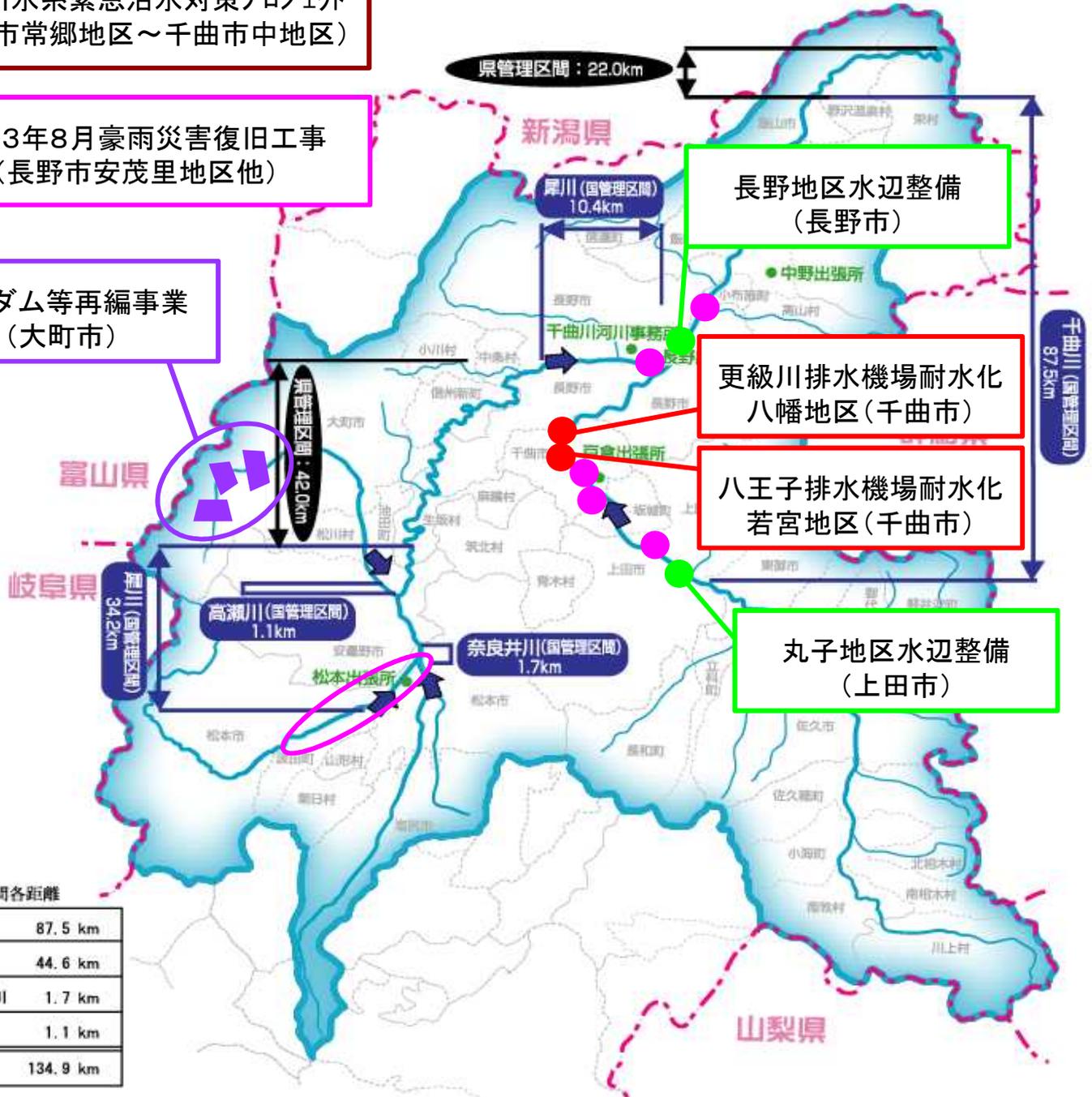
- 既存発電ダムの発電容量及び多目的ダムの水道容量の一部を洪水調節容量に振り替え、千曲川・信濃川への治水効果を向上させます。

# 令和3年度補正予算 実施予定箇所 位置図

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト  
(飯山市常郷地区～千曲市中地区)

令和3年8月豪雨災害復旧工事  
(長野市安茂里地区他)

大町ダム等再編事業  
(大町市)



▼管理区間各距離

千曲川	87.5 km
犀川	44.6 km
奈良井川	1.7 km
高瀬川	1.1 km
計	134.9 km

## 【配布先】

- 長野市政記者クラブ
- 長野市政記者会
- その他・専門紙

## 【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局  
千曲川河川事務所 026(227)7611  
副所長(技術) 谷口 和哉 (たにくちかずや)  
副所長(管理) 浮田 博文 (うきたひろふみ)



千曲川河川事務所 twitter

検索

クリック

千曲川河川事務所

検索

クリック

[https://twitter.com/mlit\\_chikuma](https://twitter.com/mlit_chikuma)

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>

# 信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(千曲川)の推進

ながの ながの  
長野県長野市 他

R3補正事業費  
8,841百万円※1

※1:千曲川の河川等大規模災害関連事業費のR3補正全体事業費

## 事業の概要

令和元年東日本台風では信濃川水系の千曲川上流域から信濃川中流域の広域にわたって甚大な被害が発生したことから、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」として、国、県、市町村が連携して河川整備によるハード対策と流域における対策や地域連携によるソフト対策を一体的かつ緊急的に推進します。

「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」の概要

- 以下の3つを柱として取り組んでいきます。
  - ①被害の軽減に向けた治水対策の推進（河川における対策）
  - ②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進（流域における対策）
  - ③減災に向けた更なる取組の推進（まちづくり、ソフト施策）

関係機関が連携し、上記の3つの取組を実施し、概ね5年間で「再度災害防止・軽減」、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目指します。

## 令和3年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(千曲川)の「河川における対策」の内、水位低減を図る河道掘削、堤防強化及び遊水地を推進します。

～ みんなでつなぐしなのの川 ～

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト ～ 「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進 ～

**【位置図】**

凡例  
 ■ 県境  
 ■ 流域界  
 ■ 河川  
 ■ 大臣管理区間  
 ■ 既設ダム(直轄)  
 ■ 浸水範囲

**■河川における対策**  
 対策内容 河道掘削、遊水地、堤防整備・強化

**■流域における対策**  
 ・ため池等既存施設の補強や有効活用  
 ・田んぼダムを活用した雨水貯留機能の確保  
 ・学校グラウンドなどを活用した雨水貯留施設  
 ・排水機場等の整備、耐水化の取組  
 ・防災拠点等の整備

**■ソフト施策**  
 ・「まちづくり」や住まい方の誘導による水害に強い地域づくりの検討  
 ・高床式住まいの推進  
 ・マイ・タイムラインの普及  
 ・公共交通機関との洪水情報の共有  
 ・住民への情報伝達手段の強化

長野市穂保地先の堤防決壊、浸水被害状況

新潟県小千谷市内における浸水被害状況

※大町分水路改修と大町ダム等再編事業は、プロジェクトと並行して継続実施する。

※「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」  
 緊急治水対策プロジェクトの詳細は下記にてご覧いただけます。  
[http://www.hrr.mlit.go.jp/river/sinanogawakinkyutisuitaisaku/sinanogawakinkyutisuitaisaku\\_top.htm](http://www.hrr.mlit.go.jp/river/sinanogawakinkyutisuitaisaku/sinanogawakinkyutisuitaisaku_top.htm)

# 令和3年8月豪雨に伴う災害復旧工事の実施

ながのけん ながのし あもり  
**長野県長野市安茂里地先 他**

R3事業費  
 4,686百万円※2

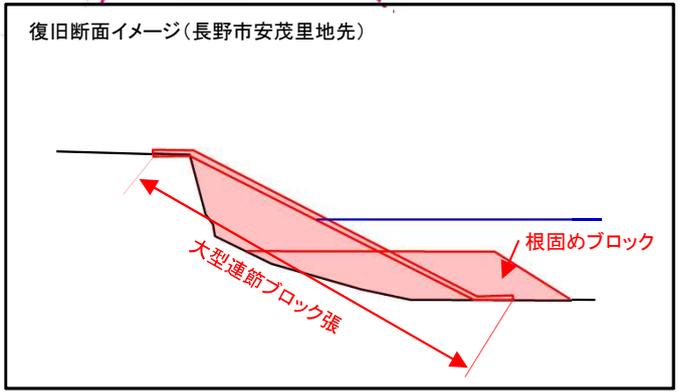
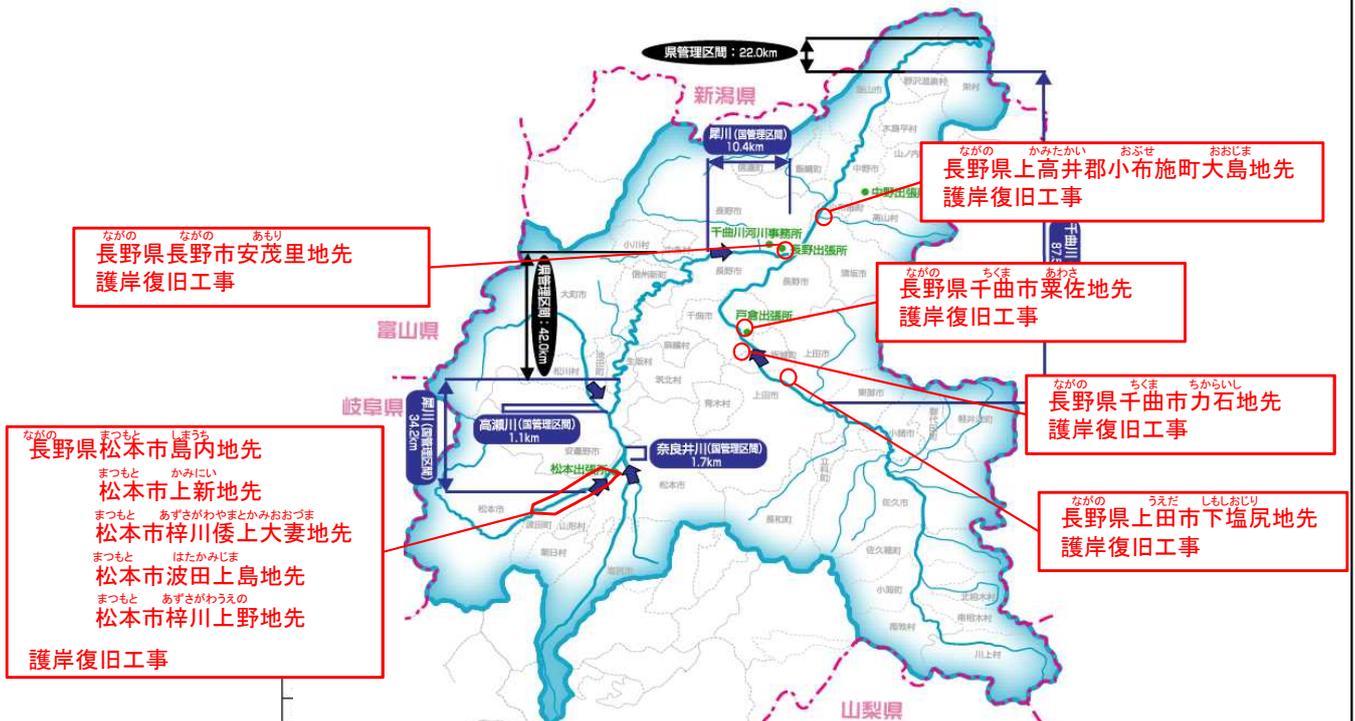
※2:千曲川の河川等災害復旧事業費（R3年災）  
 のR3当初及びR3補正の合計

## 事業の概要

令和3年8月13日から日本海付近に停滞した前線の影響で、暖かく湿った空気が継続して流れ込み、15日にかけて長野県各地で大雨となり、千曲川及び犀川の複数箇所で見守り護岸損壊等が発生しました。被災箇所の応急復旧は完了していますが、本来の堤防機能の早期回復を目的とし、被災箇所の災害復旧工事を行います。

## 令和3年度予算の事業内容

あもり  
 安茂里地区他9箇所の護岸復旧工事を実施します。



ちくまがわ さらしながわ  
**千曲川 更級川排水機場の耐水化**  
 ながの ちくま  
**長野県千曲市**

R3補正事業費  
 199百万円※3

※3：千曲川河川改修事業のR3補正全体事業費

**事業の概要**

千曲川左岸の千曲市八幡地区の更級川排水機場は、浸水による排水機能停止リスクが高く、洪水により排水機場が水没した場合、排水機能が停止するおそれがあります。

近年、気候変動に伴い激甚化・頻発化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の治水対策である「流域治水」を推進します。信濃川水系における流域治水の一環として、浸水による排水機能停止をできるだけ防ぐため、更級川排水機場の耐水化を実施します。

**整備効果**

排水機場耐水化の実施により、早期に地域の安全性を向上させます。

**令和3年度補正予算の事業内容**

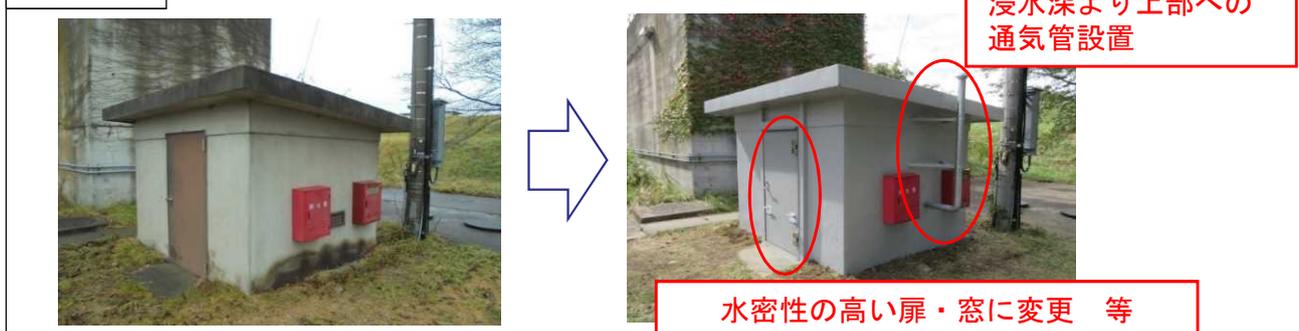
補正予算の充当により、浸水による排水機能停止をできるだけ防ぐ対策として、更級川排水機場の耐水化を実施します。

**位置図**



凡例 浸水想定区域	凡例 令和3年度補正
--------------	---------------

**耐水化の事例**



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。  
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

ちくまがわ はちおうじ  
**千曲川 八王子排水機場の耐水化**  
 ながの ちくま  
**長野県千曲市**

R3補正事業費  
 199百万円※3

※3：千曲川河川改修事業のR3補正全体事業費

**事業の概要**

ちくまがわ ちくま わかみや はちおうじ  
 千曲川左岸の千曲市若宮地区の八王子排水機場は、浸水による排水機能停止リスクが高く、洪水により排水機場が水没した場合、排水機能が停止するおそれがあります。

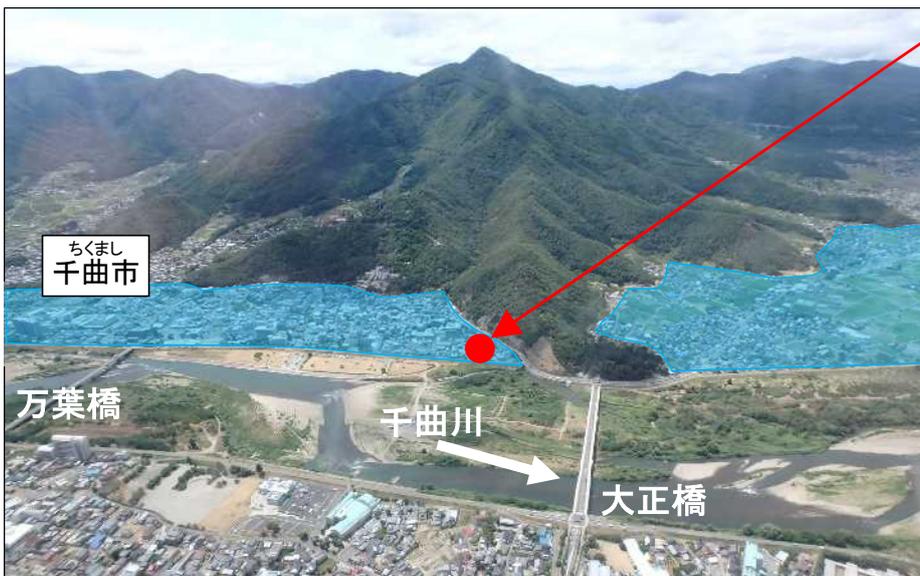
近年、気候変動に伴い激甚化・頻発化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の治水対策である「流域治水」を推進します。信濃川水系における流域治水の一環として、浸水による排水機能停止をできるだけ防ぐため、八王子排水機場の耐水化を実施します。

**整備効果**

排水機場耐水化の実施により、早期に地域の安全性を向上させます。

**令和3年度補正予算の事業内容**

補正予算の充当により、浸水による排水機能停止をできるだけ防ぐ対策として、八王子排水機場の耐水化を実施します。



凡例  
 浸水想定区域

凡例  
 令和3年度補正

**耐水化の事例**



浸水深より上部への  
 通気管設置

水密性の高い扉・窓に変更 等

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。  
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

ちくまがわ  
千曲川

# 環境整備 水辺整備の推進

ながの ながの ながの  
長野県長野市（長野地区）

R3補正事業費  
276百万円※4

※4: 信濃川総合水系環境整備事業のR3補正全体事業費

## 事業の概要

千曲川の下流部は、地域毎に四季折々の素晴らしい河川環境を有しており、千曲川は魅力的な地域資源となっており、各地域では、この千曲川を活かしたカヌーなどの水辺アクティビティイベントや堤防沿いでのマラソン大会が催されています。こうした中、各地域から広域な連携による更なる水辺空間の賑わいが求められています。

本事業は、千曲川北信地区の5市町が広域に連携した「かわまちづくり計画」が登録されたことを踏まえ、親水護岸や高水敷整正、アクセス道等の水辺整備を行います。

## 整備効果

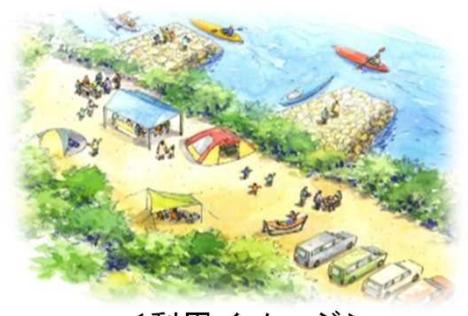
千曲川を軸とした広域観光ルートの構築、地域の歴史・文化の伝承、未来へ繋げる関係人口の創出等により、広域観光の推進と地域活性化を目指します。

## 令和3年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、千曲川北信5市町の上流拠点となる長野市で、水辺整備（親水護岸、高水敷整正等）を推進します。



<ラフティングイベント>



<利用イメージ>



水辺アクティビティ  
長野市: 長野市水辺整備

<利活用イメージ>

ちくまがわ  
千曲川 環境整備 水辺整備の推進  
ながの うえだ まるこ  
長野県上田市(丸子地区)

R3補正事業費  
276百万円※4

※4: 信濃川総合水系環境整備事業のR3補正全体事業費

**事業の概要**

上田市では、「健幸都市（スマートウェルネス）の実現」をまちづくりの目標に掲げている一方、千曲川・依田川合流地区では、ウォーキングやランニング、水辺スポーツなどの場として水辺利用のニーズが高まる中、水辺へのアクセスがしにくいなど課題があり、まちづくりと一体となった水辺整備が求められています。

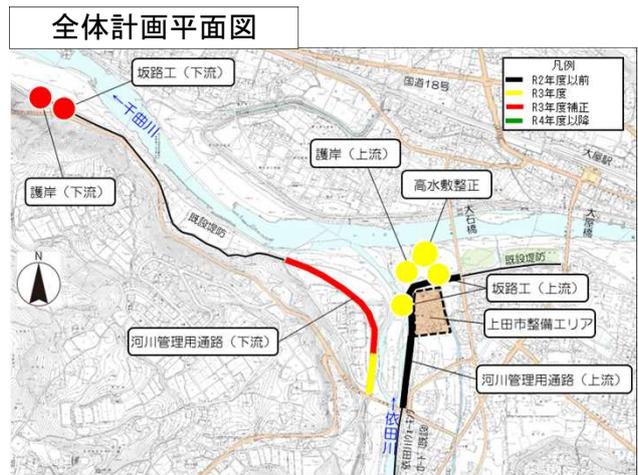
このため本事業では、「かわまちづくり計画」が登録されたことを踏まえ、親水護岸や坂路、河川管理用通路等の水辺整備を行います。

**整備効果**

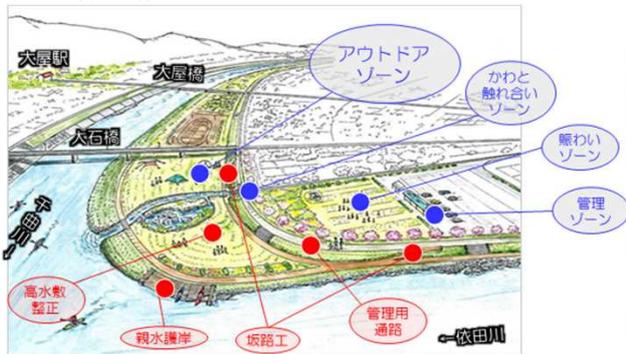
親水広場やカヤックポート、自然観察エリアなど、水辺と触れ合う空間を構築することを目的に、誰もが安全かつ容易に利用できる散策路や坂路、親水護岸などの整備を行い、水辺利用の促進を図るとともに地域活性化を目指します。

**令和3年度補正予算の事業内容**

補正予算の充当により、水辺整備（親水護岸、河川管理用通路等）を推進します。



■全体整備イメージ



■整備個所の状況



■河川管理用通路



■高水敷整正



■親水護岸



おおまち  
**大町ダム等再編事業の推進**  
 ながの おおまち  
**長野県大町市**

R3補正事業費  
 211百万円

**事業の概要**

千曲川は令和元年10月台風19号豪雨水害で甚大な被害が発生するなど、これまで幾度も甚大な洪水被害が発生しています。

このため、高瀬川の既設ダムである高瀬ダム・七倉ダムの発電容量の一部と、大町ダムの水道容量の一部を洪水調節容量として新たに確保し、下流の洪水流量をさらに減少させること、さらに流入土砂対策を行うことにより長期的にダムの機能を確保することを目的とした大町ダム等再編事業を、令和2年度より進めています。

近年の気候変動に伴い激甚化・頻発化する水害・土砂災害等に対し、ハード対策とソフト対策が一体となった治水対策である「流域治水」の一環として、再編事業を実施します。

**整備効果**

洪水量を低減させ、下流域の治水安全度を向上させます。

**令和3年度補正予算の事業内容**

補正予算の充当により、土砂輸送設備及び電気通信設備詳細設計等を進め、事業の進捗を図ります。



たかせ  
高瀬ダム

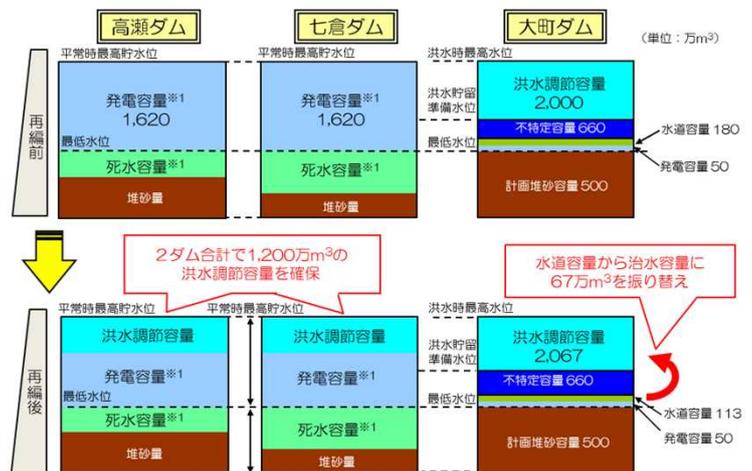


ななくら  
七倉ダム

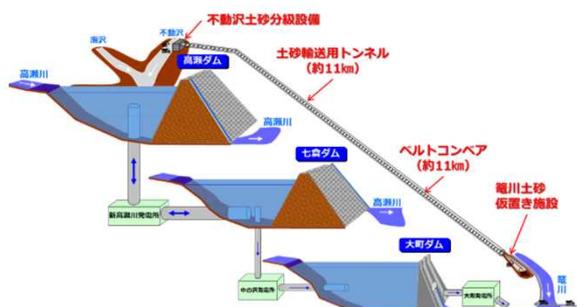


おおまち  
大町ダム

**大町ダム等再編事業 容量再編イメージ図**



**大町ダム等再編事業 土砂対策イメージ図**



※1: 従来の堆砂許容 ※2: 図の堆砂量は再編後のイメージ

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。  
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>